

平成26(2014)年度

# 私たちの村の予算

～ 村民との協働のおらづくりを目指して ～




雲丹（うんたん）お披露目・住民登録式

佐井村

# 平成26年度は、こんな事業を進めます

(平成26年度の主な事業)

1. 臨時福祉給付金事業
2. 子育て世帯臨時特例給付金事業
3. 佐井小学校改修事業
4. 斎場改修事業
5. 橋梁長寿命化改修事業
6. 佐井村共通商品券発行事業 
7. 佐井村郷土芸能発表大会

## 『佐井村共通商品券』

村内における消費拡大と地域経済の回復・活性化を目的とした共通商品券発行事業を、昨年度に引き続き実施します。

お得な商品券には10%のプレミアムがついており、1枚1,000円で購入した商品券は、佐井村内の共通商品券加盟店にて、1,100円のお買い物ができます。

私たちが住んでいる佐井村内での消費にぜひご協力下さい。

【 重点戦略プロジェクト：「あおい環」経済戦略ビジョン 】

1. あおい環プロジェクト事業  
(地域おこし協力隊関連、旅行業登録など)
2. 佐井村「新しい販路」開拓事業
3. 長崎大学水産学部交流連携事業



## データで見る佐井村の予算

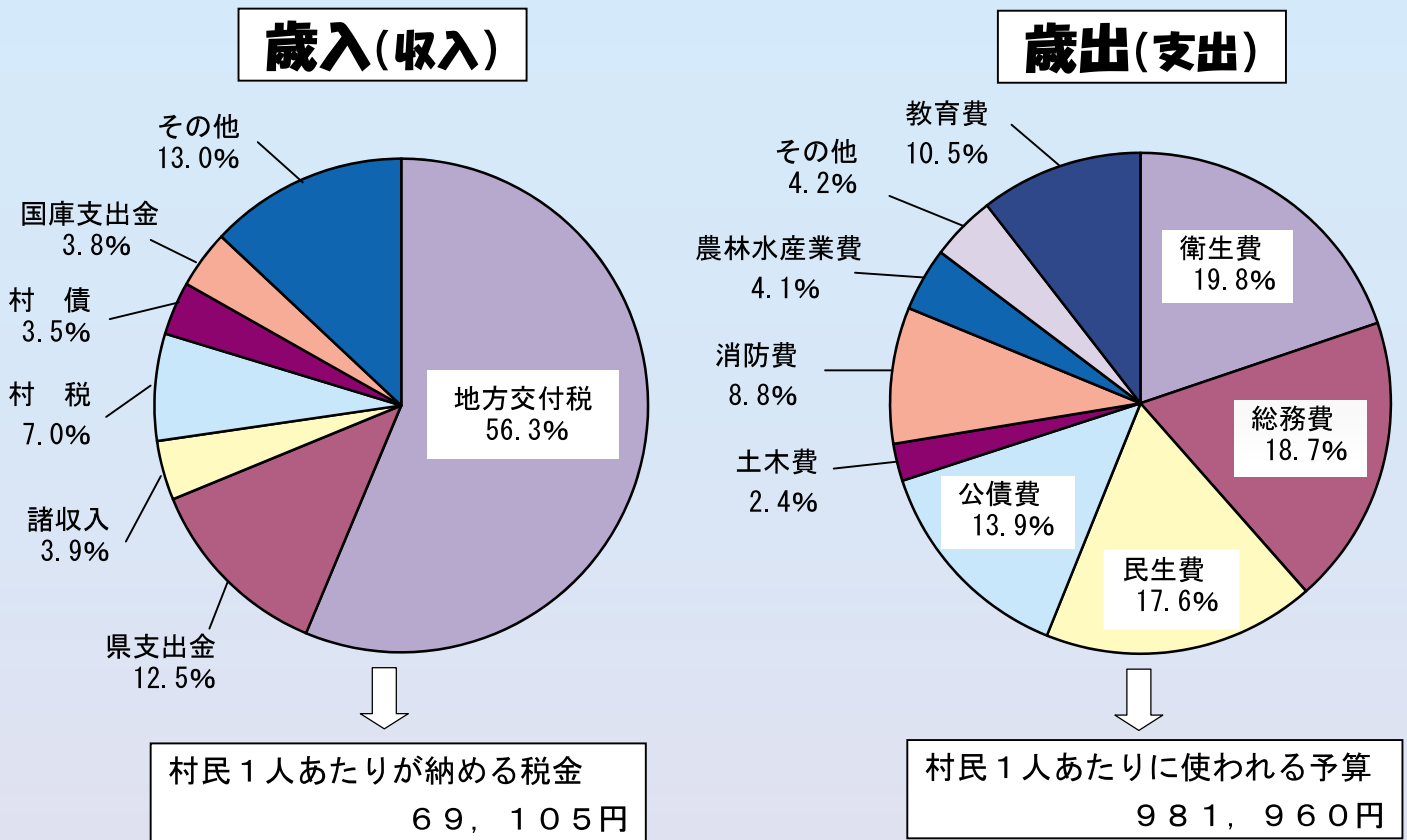
平成26年度の予算総額は、

**33億6,744万1千円** です。

区 分	平成26年度予算額	平成25年度予算額	増 減 額	
一 般 会 計	23億171万4千円	23億7,456万円	△7,284万6千円	
特 別 会 計	簡易水道事業	7,296万円	7,359万6千円	△63万6千円
	下水道事業	1億8,864万9千円	1億8,543万1千円	321万8千円
	国民健康保険	4億5,577万3千円	4億5,328万1千円	249万2千円
	介護保険	3億2,096万7千円	2億9,689万9千円	2,406万8千円
	後期高齢者医療	2,737万8千円	2,377万1千円	360万7千円
合 計	33億6,744万1千円	34億753万8千円	4,009万7千円	

## 一般会計

一般会計は、村の予算の中心となるもので、福祉、教育、道路、漁港の整備などのお金は、この財布から出し入れしています。

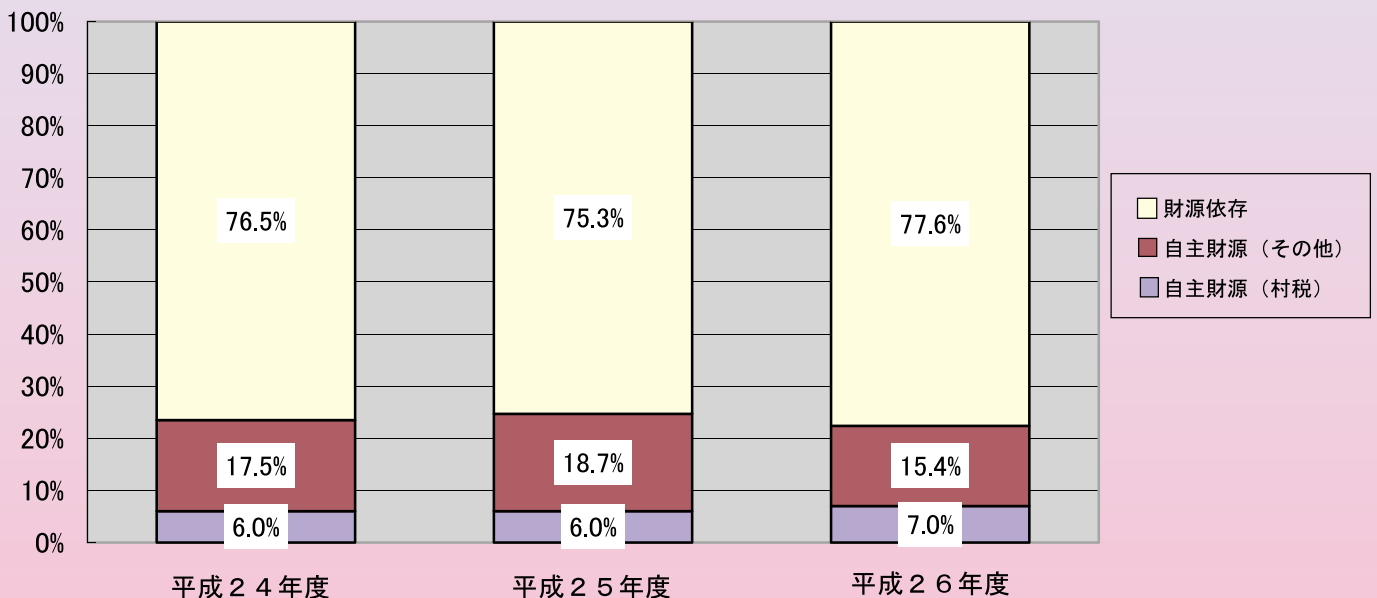


※平成26年3月1日現在の住基人口(2,344人)で算出

## ◇自主財源と依存財源

村の歳入(=収入)のより所を財源といい、このうち税金のように村が自分で集めるものを自主財源、国や県からもらう補助金などを依存財源といいます。

自主財源の割合が高ければ、それだけ自主的、安定的に事業が進められますが、人口が減少傾向にあり、大きな企業がない当村にとっては、自主財源の確保が課題となっています。



## 特別会計

村には、一般会計のほかに、特別会計があります。

特別会計は、決まった仕事について、財布を別にしてお金の出し入れをはっきりさせるもので、次の5つの特別会計があります。

### 簡易水道事業特別会計

7, 296万円

住民の日常生活に欠くことのできない水道について、4地区（佐井、長後、福浦、牛滝）の簡易水道施設の適正な維持管理を行い、安定した飲料水の供給に努めていきます。

#### 歳入

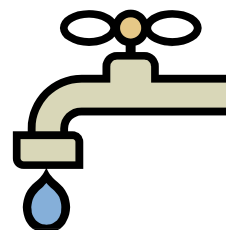
水道使用料等	4, 435万7千円
一般会計からの繰入金	2, 860万3千円

#### 歳出

施設の維持管理費等	2, 483万5千円
借入金の返済（公債費）	4, 792万4千円
その他	20万1千円

#### 平成24年度実績

給水戸数	1, 145戸
年間総配水量	32万2500m <sup>3</sup>
1m <sup>3</sup> の水の給水に要した経費（給水原価）	322. 41円
1m <sup>3</sup> の水の供給に要した経費（供給単価）	186. 92円



### 下水道事業特別会計

1億8, 864万9千円

生活雑排水などの河川、海などへの流入による水質悪化を防ぎ、衛生的な住環境、水洗化による清潔で快適な生活スタイルを進め、美しく豊かな自然を守り、潤いのある快適な生活を創造するため、下水道施設の維持管理（5施設）に努めていきます。

#### 歳入

下水道使用料等	1, 255万2千円
一般会計からの繰入金	1億1, 619万6千円
借入金（村債）	5, 990万円
その他	1千円

#### 歳出

施設の維持管理費等	4, 645万7千円
借入金の返済（公債費）	1億4, 179万2千円
その他	40万円

#### 加入状況（平成26年2月末現在）

- 牛滝地区漁業集落排水処理事業
  - 平成9年供用開始 加入率 84%
- 福浦地区漁業集落排水処理事業
  - 平成13年供用開始 加入率 86%
- 長後地区漁業集落排水処理事業
  - 平成14年供用開始 加入率 55%
- 磯谷地区漁業集落排水処理事業
  - 平成17年供用開始 加入率 45%
- 佐井地区特定環境保全公共下水道事業
  - 平成21年供用開始 加入率 25%

#### 〔下水道接続(加入)のお願い〕

下水道は浄化した水を放流するため、海や川の自然環境を守るとともに、側溝や水路などを衛生的に維持できることから、下水道の接続および汲み取り便所の改造による水洗化を、すみやかに実施されるようお願いいたします。

水洗便所改修に係る補助として、平成25～29年度まで下水道接続補助金（1件につき5万円）を新設しましたので、ご活用ください。

### 国民健康保険特別会計

4億5,577万3千円

病気やケガのときに必要な保険給付などを通して、みなさんの健康を支える制度です。

歳入	国民健康保険税	8,839万9千円
	国や県などからの補助	3億4,138万3千円
	一般会計などからの繰入金	2,588万円
	その他	11万1千円
歳出	保険給付費	2億9,399万4千円
	後期高齢者支援金等	5,602万円
	介護納付金	3,105万5千円
	共同事業拠出金	5,571万2千円
	保健事業費	598万3千円
	その他	1,300万9千円



### 介護保険特別会計

3億2,096万7千円

40歳以上の方が被保険者となって保険料を納め、介護が必要となったときには、介護予防サービスや介護サービスを利用できるように保険給付などを行うものです。

歳入		歳出	
保険料	3,754万3千円	保険給付費	3億675万6千円
国や県などからの補助	2億2,064万3千円	地域支援事業費	567万2千円
一般会計などからの繰入金	6,152万1千円	その他	853万9千円
その他	126万円		

### 後期高齢者医療特別会計

2,737万8千円

高齢化にともなう医療費の増大が見込まれる中で、高齢者世代と若年世代の負担の明確化などを図る観点から、75歳以上の高齢者などを対象とした医療制度です。

歳入		歳出	
保険料	1,464万1千円	広域連合納付金	
一般会計からの繰入金	1,214万8千円	その他	2,593万4千円
その他	58万9千円		144万4千円



**議会費 5,170万円**

【平成24年度決算額】  
4,996万円

- 議会だよりの発行 28万円
- 村議会議員(8人)への報酬・手当など 3,328万円
- 議場放送録音機器の修繕 86万円



オフサイトセンター要望活動

**総務費 4億2,941万円**

【平成24年度決算額】 5億3,488万円  
長後・磯谷・川目地区センター改修事業 4,369万円  
“あおい環”経済戦略ビジョン 615万円 など

**村有財産の管理**

- 各地区集会施設の指定管理委託 164万円
- 津軽海峡文化館(アルサス)指定管理委託 1,966万円
- 再生可能エネルギー(太陽光パネル)実施設計業務委託 648万円
- アルサス駐輪場整備事業 40万円

**むらづくり基本条例関連事業**

- 住民提案型支援事業補助金 200万円

**企画関連事業の推進**

- あおい環プロジェクト事業 1,131万円  
Sai ツーリズム構築推進事業や、昨年誕生したゆるキャラ「雲丹〜うんたん〜」などの戦略的展開を進め、地域の活性化を図ります。
- 佐井村「新しい販路」開拓事業 338万円  
首都圏百貨店、家電メーカー大手 IT 企業と連携した商品開発・販売を進めるとともに魚の神経抜きの販路拡大と市場での評価向上を図ります。
- 北前船彩紀行「北の夢海道・佐井湊」事業 227万円  
昨年7月に実施した同事業のテレビ番組制作・放映を行い、佐井村の魅力を発信し交流人口の増加を図ります。
- 「佐井の元気・スイングガールズ」ドキュメント番組制作業務 389万円  
佐井中学校吹奏楽部の魅力と少女たちを育んだ佐井村の魅力を発信するテレビ番組を制作し発信します。
- 長崎大学水産学部交流連携事業 212万円  
同大水産学部の有するノウハウを取得し、村の水産振興を期する交流連携事業を展開します。

**交通対策**

補助金名	交付先	補助額
佐井管内生活路線維持費補助金	下北交通(株)	47万円
福祉・過疎地有償運送事業運営費補助金	佐井村社会福祉協議会	327万円

**広報広聴活動の推進**

- 広報「さい」の発行 90万円

**コミュニティー活動の推進**

交付先	補助額
行政連絡員及び補助員への報酬	156万円
地区会・町内会への補助金	139万円

**地域情報通信関連事業**

- 地域情報通信(ICT)の活用、維持・管理 1,161万円  
光ファイバ網を活用した告知端末および小型画像情報端末機の利活用の検討や、維持管理を行います。

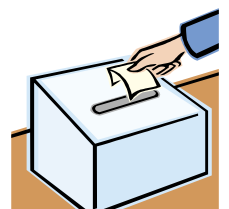
**村税の徴収率の向上**

- 納税組合に対する報償金 101万円
- 納税貯蓄組合連合会運営補助金 20万円  
村税の徴収率向上のため、各納税組合の徴収額などに応じて、報償金の支払を行います。また、納税に関する理解の醸成および、会の活動経費に対する補助を行います。

個人納付のほか、納税組合や口座振替を利用して納期内納付に努めましょう。

**選挙事業**

- 322万円  
農業委員会委員選挙、県議会議員選挙(来年度の4月投票日に向けた期日前投票および準備)が予定されています。



**民生費 4億590万円**

【平成24年度決算額】 3億8,680万円  
 保育所運営事業 4,476万円  
 障がい者の施設支援 4,699万円 など

**施設の管理運営**

- 社会福祉法人が行う事業 1,516万円  
 法人運営のための事務的な経費を補助します。
- 高齢者生活福祉センター委託 1,084万円  
 指定管理者制度の導入により「あすなる」の管理運営を社会福祉協議会へ委託しています。

**高齢者への福祉**

- ほのぼのコミュニティ21推進事業 574万円  
 ほのぼの交流グループや民生委員と連携して、高齢者世帯の訪問などを行います。

**障がい者への福祉**

- 障がい者の自立支援給付費など 7,766万円

**街路灯管理事業**

- 防犯灯(街灯)電気料 408万円

**青少年・児童への福祉**

- ひとり親家庭等への医療費助成 122万円
- 児童手当の支給 2,181万円
- 佐井村保育所運営事業 3,879万円



**好循環実現のための経済対策**

- 臨時福祉給付金事業 1,431万円  
 消費税の増税に伴い所得の低い方々への影響を緩和するために臨時にお金を支給する予定です。
- 子育て世帯臨時特例給付金事業 672万円  
 子育て世帯への影響を緩和し、子育て世帯の消費の下の支えを図ることを目的とした臨時的な給付措置です。

**保健衛生費 4億5,662万円**

【平成24年度決算額】 4億1,746万円  
 患者輸送事業(コミュニティバス) 1,050万円  
 各種予防接種事業 886万円 など

**保健対策の充実**

- 患者輸送事業 1,079万円  
 大間病院および、川内病院までの交通手段を確保するため、患者送迎バスの運行委託を行います。
- 各種予防接種の実施 971万円
- 各種健(検)診事業 917万円

健康診査の料金は、保険者ごとに異なりますので、加入している保険者にお問い合わせください。

**子育て支援対策の強化**

事業名	給付額
乳幼児はつらつ育成事業	339万円
児童・生徒医療費給付事業	536万円

**医療センター関係**

- 佐井歯科診療所運営費補助金 2,517万円
- 福浦地区診療所運営費補助金 263万円

- 牛滝地区診療所運営費補助金 98万円

**環境保全・環境衛生への取り組み**

- 佐井村斎場の運営 370万円  
 佐井村斎場の維持運営を指定管理者に委託します。
- 佐井村斎場改修事業 3,703万円
- 合併処理浄化槽設置整備事業 60万円  
 下水道処理区域以外への設置者に対して、一件20万円を上限として補助します。

**ごみ・し尿の収集処理**

- ごみ収集・処理事業 1億1,296万円  
 一般ごみの収集運搬や共同で設置している塵芥処理施設の運営負担に要する費用です。
- 不燃物処理施設の管理運営事業 717万円  
 不燃物処理施設の適正な管理を行います。
- し尿処理事業 3,827万円  
 共同で設置している汚泥再処理センターの運営負担に要する経費です。

## 農林水産業費 9,364万円

### 農業の振興

- 原田集落中山間地域等直接支払制度事業 103万円
- 中山間地域総合整備事業 333万円  
下北北部地区にまたがる広域的な地域を対象とした整備事業に取り組むための、現地調査に要する経費です。

### 林業の振興

- フォーレストパーク管理事業 427万円
- 有害鳥獣対策 1,424万円  
農作物の被害防止のために、鳥獣被害対策実施隊やモンキー犬を活用して、サルの追払いや電気柵の設置を行います。また、ニホンザル保護管理専門員を育成します。



農作物に被害を及ぼすサル

【平成24年度決算額】 2億4,289万円  
水産振興基金事業補助 2,574万円  
有害鳥獣対策 1,449万円 など

- 森林環境保全整備事業 826万円  
造林補助金を活用して、分収造林の整備を図るほか、平成24年度の人工造林の下刈り作業を行います。
- 森林整備活動支援交付金事業 201万円  
森林の有する多面的機能が十分発揮されるよう、森林計画に基づき、計画の認定を受けた森林所有者が行う森林整備地域計画を支援します。

### 畜産の振興

- 公共牧場管理委託 87万円

### 水産基盤の整備

- 漁港内浚渫工事 150万円
- 漁民の森づくり活動推進事業 50万円  
森林では水資源の涵養機能が向上し、農地では水の効率的な利用と再生が図られ、海では豊かな漁場が形づくられることを目的とした事業です。
- トド漁業被害防止対策事業 21万円

### 水産業の振興

- 水産振興事業補助金 270万円  
佐井村漁協が行う、各種水産振興事業に対して補助を行います。

## 商工費 3,643万円

### 商工業の振興

- 商工会育成及びイベント補助金 240万円



- 共通商品券発行事業費補助金 100万円

【平成24年度決算額】 4,054万円  
東北新幹線全線開業活用効果事業 546万円  
願掛公園管理運営事業 391万円 など

### 観光の振興

- 観光案内業務委託料 239万円  
観光案内業務を佐井村観光協会へ委託します。
- 願掛公園管理運営事業 295万円
- 下北観光協議会負担金 318万円  
下北半島の観光振興のため設立された団体で、パンフレット制作やホームページ運営、各種イベント等を行い、むつ下北の魅力を発信しています。
- 福浦の歌舞伎上演 30万円  
旅行会社のバスツアーなどを活用し、村内外の多くの方が観覧できるような上演を目指します。
- 仏ヶ浦管理運営事業 317万円  
仏ヶ浦の案内や清掃、並びに施設の維持に要する経費です。



## 土木費 5,558万円

### 急傾斜地対策

- 矢越区域急傾斜地対策事業負担金 250万円  
矢越地区の急傾斜地対策工事を実施します。

### 港湾の整備

- 仏ヶ浦港湾改修事業 625万円  
港湾改修事業として防波堤の整備が進められており、県事業費5,000万円の12.5%負担に要する費用です。

### 道路・橋梁の管理・整備

- 道路維持管理業務 219万円  
村道の維持補修並びに併用林道の維持補修を行い、道路の維持管理に努めます。
- 除排雪対策 704万円

【平成24年度決算額】 9,927万円  
除排雪対策事業 805万円  
仏ヶ浦港湾改修事業負担金 500万円 など

- 仏ヶ浦駐車帯管理業務 50万円
- 橋梁長寿命化改修事業 1,632万円  
現在使用している橋梁補修費のコスト縮減と、橋梁の延命化を図るため、改修工事を実施します。

施工前



施工後



### 河川の維持・改良

- 原田川護岸修繕工事 299万円
- 長後川河川改良工事 36万円  
土砂流出防止用布団かごを設置します。

## 消防費 2億224万円

### 消防への負担金

- 広域事務組合常備消防へ 1億7,404万円  
市町村共同で行っている消防分署の費用負担です。負担金には、職員の人件費が含まれています。
- 広域事務組合非常備消防へ 2,088万円  
佐井村消防団のための費用を負担します。



### 消防施設の整備

- 消火栓の更新 80万円

【平成24年度決算額】 1億5,194万円  
広域事務組合負担金(消防分署・消防団) 1億1,672万円  
避難所の防災体制強化 873万円 など

### 災害対策

- 地域防災計画書の作成 50万円  
地震や津波などの災害対策として、現状にあった避難計画を策定し、計画書を作成します。

災害に備えて避難経路や、避難場所の確認をしておきましょう。



- 防災対策 652万円  
防災訓練の経費や、各地区集会所や避難所などに配備した備品などの維持管理費を行います。



**教育費 2億4,095万円**

**学校教育・学校施設の充実**

- 佐井小学校改修事業 1億2,042万円  
校舎および体育館は建築後23年経過し、外壁の経年による劣化や塩害などによる腐食のため、前年度の設計をもとに改修工事を行います。



- 外国語指導助手（ALT）の配置 357万円  
小学校高学年および中学生の英語力向上のために、ALTを配置します。
- 学習支援推進事業 502万円  
村で講師を雇用し、きめ細かく質の高い学習指導により、個性豊かな人材形成と学力の定着を図ります。
- 学校活動支援事業 128万円  
学習支援や校外学習の補助、登下校時の安全指導などを行います。
- 西目屋村・佐井村児童交流事業 30万円  
今年度は西目屋村の児童が来村し、小学5年生を対象に宿泊体験などの交流事業を行います。

**【平成24年度決算額】 1億4,222万円**

奨学金貸付事業 767万円  
外国語指導助手(ALT)配置事業 408万円 など

- 各種大会派遣費の助成 102万円  
小中学生の各種大会参加派遣費へ助成を行います。
- 奨学金の貸付 689万円  
就学に係る経費の軽減を図るため、奨学金の貸付を行います。現在の貸付金の原資は、これまでの奨学生の返還金によって賄われています。

**社会教育の充実**

- 海峡ミュージアム・三上剛太郎生家運営事業 206万円
- 放課後子どもプラン事業 158万円

**社会体育の振興**

- スポーツ団体への補助 132万円  
体育協会などへの補助金です。

**公民館活動の充実**

- 公民館活動業務 98万円  
各種地区公民館活動や婦人会活動のほか、成人式を開催します。



**公債費 3億2,960万円**

- 公債費 3億1,957万円  
過去に村が借りたお金を返済する費用です。

**【平成24年度決算額】 3億5,827万円**

- 予備費 1,000万円  
予定外の支出及び予算を超過した支出対応するために準備しておく費用です。

# 佐井村の台所事情 ～ 県内40市町村中のデータ・ランキング(平成24年度) ～

村の台所事情をあらわす「財政指標」には、様々なものがありますが、代表的で比較的わかりやすいものを示しました。順位は県内の40市町村のうちで、佐井村がどの位置にあるかという目安を示したもので、優劣を比較するものではありません。

## 財政力指数 0.106 (38位/40市町村)

通常確保できると考えられる収入

標準的な仕事をするのに必要と見込まれる支出(過去3年間の平均)

村のふところぐあいを表すもので「1」を超える場合には、国からの援助(普通交付税といい、国の税金の一部を収入が不足する自治体に割り振るものです)がなくなります。また、数字が大きいくほど余裕があることとなります。

H25年度順位	市町村名	指数	H24年度順位
1	六ヶ所村	1.621	1
2	東通村	0.948	2
3	八戸市	0.636	3
4	青森市	0.526	4
5	三沢市	0.451	5
37	新郷村	0.120	37
38	佐井村	0.106	38
39	風間浦村	0.097	39
40	西目屋村	0.091	40
平均		0.317	

H25年度順位	市町村名	指数	H24年度順位
1	六ヶ所村	5.5	1
2	野辺地町	8.5	2
3	横浜町	8.5	3
21	鶴田町	14.4	21
22	佐井村	14.4	27
23	新郷村	14.4	31
38	鱒ヶ沢町	21.3	39
39	大鰐町	21.5	35
40	黒石市	23.5	40
平均		14.7	

## 実質公債費比率 14.4 (22位/40市町村)

一般会計と特別会計などの公債費  
(毎年返済しなければならない借入金の元金と利子)

経標準財政規模から普通交付税の需要額に  
算入された元利償還金を差し引いた額

村の借金の返済額の財政負担の度合いを示すもので、率の低い方が財政負担が低いこととなります。この比率が18%未満の自治体は起債の発行に関し協議団体として自由に発行できるのに対し、18%以上の自治体は許可団体として県の許可が必要となります。また、25%を超えると原則として起債の発行が制限されます。

H25年度順位	市町村名	指数	H24年度順位
1	平内町	73.8	1
2	新郷村	77.1	11
3	西目屋村	79.1	4
12	平川市	85.9	8
13	佐井村	86.0	21
14	東北町	86.4	13
38	黒石市	97.4	37
39	大間町	98.1	31
40	今別町	98.3	40
平均		88.3	

## 経常収支比率 86.0 (13位/40市町村)

経常的経費(毎年欠かさず必要となる支出)

経常一般財源(使い道が限定されていない毎年繰り返し入ってくるもの) + 減税補てん債及び臨時財政対策債

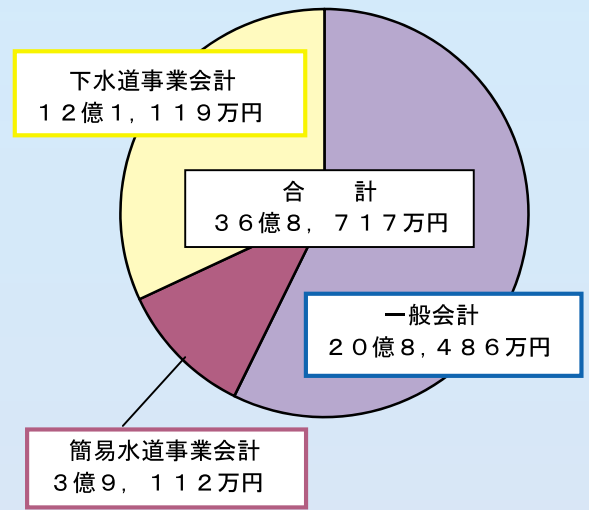
人件費や公債費、扶助費(福祉施設の入所に伴う費用など)など、毎年必要になる支出で、容易に切り詰めることが難しいものの割合のことです。指数が低い方がそれだけ余裕があり、新たなサービスをはじめたり、臨時の出費に対応できるということとなります。

## 佐井村の借金状況は？

平成25年度末の見込みで、一般会計をはじめすべての会計を合わせて約37億円の借入れがあります。村民1人あたりでは約157万円になります。借入れの内訳は右図のとおりですが、実際は、これに利子を加えた金額を分割払い（10～30年間）で、返済していくことになります。

公共施設や下水道施設のように、建設にたくさんの費用がかかり、しかも、何十年も利用されるものは、もし借金をしないとすれば、当座の資金繰りが難しいだけでなく、建設する時代に生活している村民だけが大きな負担をすることになってしまいます。そこで、一般の住宅ローンと同じように借入れを利用し、毎年少しずつ返済していくことによって、将来にわたってその施設を利用する村民の負担を分かち合うようにしています。

借入金の内訳  
(平成25年度末見込み)



## 貯金の状況は？

平成25年度末の見込みで、約14億6千万円の貯金がありますが、このうち大半を占めるのが水産振興基金の約6億円で、この基金は原則として元金の取り崩しができないものとなっています。財源の不均衡を調整できる財政調整基金は平成16年度より年々増加しつつありましたが、村税や地方交付税などの歳入の減少に歯止めがかからず、財政調整基金や、村債管理基金を取り崩して収支の均衡を図らなければならない状況にあります。

貯金の内訳  
(平成25年度末の見込み)

貯金の種類	金額
財政調整基金	3億7,344万円
村債管理基金	2億4,098万円
水産振興基金	6億1,135万円
その他の基金	2億3,615万円
計	14億6,192万円

## — 平成26年度予算の特徴 —

平成24年度からスタートした佐井村の重点プロジェクトである「“あおい環”経済戦略ビジョン」は前年度から採用となった地域おこし協力隊による地域限定旅行業や、ゆるキャラ雲丹（うんたん）の活用を行います。また、佐井村の特産品開発では、活〆・神経抜きといった鮮度を保つ技術の取得により販路の拡大を図ります。さらに、北前船（みちのく丸）のPR番組の制作や、「佐井の元気スイングガールズ」と題したドキュメント番組制作を行い、佐井村の魅力発信を行います。

建設事業では、前年度設計を行った佐井小学校改修事業（約1億2,000万円）、斎場の改修事業（約3,700万円）の工事が行われ、橋梁長寿命化改修事業（約900万円）、河川維持・改良事業（約300万円）などが計画されています。

国の制度改正に伴う事業としては、マイナンバー制度に係るシステムの導入（約1,300万円）、消費税増税に伴い特定の方に対し影響を緩和するための対策として、子育て世帯臨時特例給付金事業（約670万円）、臨時福祉給付金事業（1,400万円）が計画されています。

以上が主な施策となっています。歳入の大半を占める地方交付税は減少傾向にあり、さらには、消防活動費や保育所運営費などに「電源立地地域対策交付金」を充当していますが、財政調整基金から約1億円を取り崩す当初予算編成となっています。このようなことから、移り変わる情勢に的確に対応しつつ事業の見直しや施策調整などにより、行財政改革の意識を明確に念頭に置き、これまで以上に財政健全化に努めていく必要があります。